

## 楽しい読書出前授業

5月末から6月前半、「楽しい読書出前授業」で5校（川治小・吉田小・千手小・倉俣小・中条小）に伺いました。上学年・下学年、あるいは学年部ごとという形もあったので、全部で11時間の授業を行いました。

初めての子どもたちには、「読書は好きですか？嫌いですか？」と聞いています。全体的に読書好きな子の方が多いです。中には、「全員読書好き」だという学年もありました。また、2度目の子どもたちには「読書生活は充実していますか？」と聞いています。これも「充実している」と答える子の割合が高いです。つまり、読書が好きで、充実した読書生活を送っている子が多いといえます。「好き」「充実している」子は、その調子で、このままどんどん本を読むように進んで行ってほしいです。

「読書は嫌い」「あまり読んでいない」という子には、無理して字が小さくて厚い本を読まなくていい、絵本や写真集もいい、大人も絵本で癒されているから…と励ましています。大人は、どうしても学年相応の内容の本を読んでほしいと願い、「その子に合った本」という考えを持ちにくいです。小さい字が苦手な子、文字に抵抗がある子は必ずいます。そういう子には、無理強いをしないで、「絵本」を勧めてほしいです。できれば、その子の興味がある内容の本を選んで「手渡す」ことができれば一番いいです。そういう手助けを少しでも「楽しい読書出前授業」でやっていきたいと願って活動しています。活用してください。



<川治小学校4年生>



<千手小学校3・4年生>



<倉俣小学校上学年>



<吉田小学校6年生>



<中条小学校2年生>

☆ほとんどの子が、読みたい本を選ぶことができました。  
読書への関心が高まったという声をいただきました。

### 週1回は図書室へ

子どもたちに本を近づけるために、「週1回は図書室」で本を借りるようことを勧めます。低学年は、国語の時間がたくさんあるので、「図書室の時間」を設定します。上学年は休み時間でいいです。そうやって定期的に図書室に行くようにすることが大切です。